

■公の施設の中期経営目標(平成29年度策定分) 取組状況一覧

1 文化施設・展示施設・公園(9施設)

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※1	実績値	目標値	目標達成に向けた主な取組内容(R4)
				H26-28平均	R4	最終	
1	美術館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	449,730人	334,571人	472,500人	○施設の利用促進に向けた取組 ・県立能楽堂開館50周年に合わせ、能装束や能面等の展示会を開催し、連携して能文化を発信。関連イベントとして、能楽堂の講座と当館学芸員の展示解説をセットにしたツアーを開催  ○サービス(満足度)向上に向けた取組 ・展示会関連の動画を制作し、YouTubeへのアップロードや、図録の電子書籍を作成し、ホームページのオンラインコンテンツをまとめたページを充実  ○施設運営の効率化 ・照明の適切な使用に努め、電気使用量を3.5%削減(△70,707kWh)
		利用者アンケートによる満足度を95%以上に引き上げ維持します。	利用者アンケートにおける満足度	94%	93%	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	345円	644円	328円	
2	歴史博物館	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数	159,300人	154,349人	165,000人	○施設の利用促進に向けた取組 ・従来の広報手段(ポスター・チラシ配付など)に加え、SNSを活用し、館内の様子を発信  ・特別展をはじめ、ゼミナールや歴史遺産セミナーについて、それぞれ一般の方々が興味・関しを持ってもらえようようなテーマ設定、会場設営や展示などに配慮  ○施設運営の効率化 ・清掃業務について、隣接する県有施設と一括入札を行い、経費を節減
		利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	95%	99%	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で4%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	709円	581円	684円	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※1	実績値	目標値	目標達成に向けた主な取組内容(R4)
				H26-28平均	R4	最終	
3	白山ろく民俗資料館	利用者を5年間で8%増加させます。	利用者数	6,507人	3,363人	7,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間イベントカレンダーを作成して近隣の商店や宿泊施設等に配置</li> <li>・白山恐竜パーク白峰と連携して利用促進</li> <li>・地域の観光ボランティアガイドの資質向上を図りながら、当館を含んだ観光コースを設定</li> <li>・「いしかわ自然学校」への体験イベントの掲載を継続</li> <li>・白山市ジオパーク・エコパーク推進室と共催で、オバル染め体験や昔の食生活体験などの学習体験イベントを実施(テーマ「山の子になろう」)</li> </ul> </li> <li>○サービス(満足度)向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理棟の展示をリニューアルし、迫力のある映像や大型写真パネル等の展示、橘文庫の開設による図書・視聴覚資料の閲覧により充実した本館を県内外に広報。</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	100%	100%	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で8%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	2,175円	4,658円	2,000円	
4	能楽堂	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	51,024人	36,887人	53,500人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「観能のタベ」や「異流競演」などを開催。また、能楽師による「観能のタベ」プレ講座を実施</li> <li>・「開館五十周年記念能」のほか、「ろうそく能」やデジタル掛軸とLED照明を活用した「能楽新世界」を開催</li> <li>・能楽の関心や興味を高めるため、シテ方・ワキ方・囃子方・狂言方の能楽師による「能楽堂探検ツアー」を実施</li> </ul> </li> <li>○サービス(満足度)向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・本館展示コーナーを改築し、装束等の展示内容を充実</li> <li>・近隣の文化施設と連携し、利用者がスムーズに駐車できるように運営</li> </ul> </li> </ul>
		貸館施設の稼働率を5年間引き続き95%を維持します。	貸館施設の稼働率	97.6%	95.8%	98.6%	
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度	92%	99%	95%	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	464円	501円	441円	
5	石川四高記念文化交流館	入館者数を5年間で8%増加させます。	入館者数	184,076人	42,956人	200,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石川四高記念館 <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的利用室の利用を促進するため、金沢市及び近郊の文化、経済、産業の各団体や県内の各種文化団体にパンフレット及び多目的利用室の案内を配布</li> <li>・校外活動の利用を促進するため、北陸三県の小学校、中学校、高等学校にパンフレットを配布</li> <li>・市内のホテルや、近隣の文化施設等にパンフレットを配布</li> </ul> </li> <li>○石川近代文学館 <ul style="list-style-type: none"> <li>・話題性のある企画展を実施したほか、作品解説について文字を大きくする等、工夫</li> <li>・集客力のある著名人を招いた講演会等のイベントを開催</li> <li>・朗読会を年12回開催</li> </ul> </li> </ul>
		近代文学館の年間利用者数を5年間で15%増加させます。	近代文学館の入館者数	21,409人	7,863人	25,000人	
		利用者アンケートによる満足度を95%以上に引き上げ維持します。	利用者アンケートにおける満足度	93%	100%	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で8%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	200円	1,102円	185円	

No.	施設名	目標	指標	基準値 ※1	実績値	目標値	目標達成に向けた主な取組内容(R4)
				H26-28平均	R4	最終	
6	白山自然保護センター中宮展示館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	30,849人	7,656人	32,400人	<p>○施設の利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白山麓の自然などを体験する「楽しもう！白山麓days」を開催</li> <li>・HPやツイッターを活用し、自然情報やイベント案内などを情報発信</li> <li>・近隣観光施設（白山市や中宮温泉旅館組合、一里野温泉観光協会、ホワイトロード等）と連携し、積極的な誘客に努めた。</li> </ul> <p>○施設運営の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体等との連携を進め、自然観察会やガイドウォークの実施回数や質の維持向上、効率的な実施に努めた。</li> </ul>
		施設利用者及びプログラム参加者からのアンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	施設利用者及びプログラム参加者からのアンケートにおける満足度	97%	98%	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	54円	151円	51円	
7	海洋漁業科学館	入館者数を5年間で基準値から7%増加させます。	入館者数	6,123人	6,566人	6,550人	<p>○地元との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元小中学校・高校等延べ6校の総合学習事業等を当館で実施</li> </ul> <p>○企画展の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水産総合センターと連携し、企画展を開催</li> <li>・国内の伝統漁業である海女漁で有名な3県(三重県・福井県・石川県)による合同パネル展を開催</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	95%	98%	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で基準値から7%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	502円	550円	467円	
8	金沢城公園	北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。	入園者数	2,383千人	2,305千人	2,400千人	<p>○施設の利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四季の花巡りツアー、まいどさんによる金沢城公園スタンプラリーなど、城郭の魅力を活かしたイベント等を実施</li> <li>・更なる魅力向上のため、鶴の丸休憩館でイブニングライブを開催</li> <li>・兼六園と金沢城公園をより深く理解し、後世に継承することを目的に「城と庭の探究講座「金沢城大学」」を開催</li> </ul> <p>○サービス向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者や身体が不自由な方への配慮に努めるとともに、運営スタッフの接客研修を実施</li> <li>・菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓・橋爪門の受付を改修し、チケット購入時の利便性を向上</li> <li>・新たに御城印を販売</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度	91%	99%	95%以上	
		北陸新幹線金沢開業年の利用者1人あたりの一般財源投入額を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	84円	121円	80円	
9	兼六園	北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。	入園者数	3,089千人	2,204千人	3,100千人	<p>○施設の利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木の適正な管理、後継木の育成、工作物の計画的改修など様々な保全対策を講じ、文化財庭園を保全・継承</li> <li>・ホームページによる桜の開花情報等の提供など、庭園の魅力発信</li> </ul> <p>○サービス向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間ライトアップを行い、昼間とは異なる庭園の魅力を発信</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度	100%	98%	95%以上	
		一般財源投入額ゼロの運営を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※2	0円	0円	0円	

※1 歴史博物館はH28-29平均、白山自然保護センター中宮展示館はH27-29平均、金沢城公園と兼六園はH27の実績を基準値とした

※2 一般財源投入額は職員費を除いた額